

国際新署名「核兵器のない世界を」を広げよう



岡山県原水協通信

2009年12月11日 No106
原水爆禁止岡山県協議会
700-0981 岡山市西島田町4-25
TEL086-244-4526 (F)805-6172
kenmin@po5.oninet.ne.jp

笠岡

5万5千の全市民対象の署名に 各界 各層代表80人余の賛同集まる



笠岡市では「核兵器のない世界を」署名を、55000人の全市民を対象に集めようと準備を進めています。

これまでに市長、議長、教育長はもとより市民病院長、PTA 連合会会長、市被爆者会役員、商工会議所会頭、漁協組合長、市体協会長、ライオンズクラブ、ロータリークラブ会長、住職、大学教授、婦人協、老人クラブ会長、JR笠岡駅長、画家、歌人、さらに民主党国会議員、自民党県議などなど総勢86人の賛同を集めました。また市議会議員24名中19名の党派を超えた議員から賛同が寄せられています。

(←10月23日の市長要請・左端が高木市長)

“なくそう核兵器” 署名をすすめる市民の会 (仮称)

新春1月9日にスタート集会計画

12月9日、笠岡の準備会は7回目の会議を開き、1月9日のスタート集会に向けて最終的な打ち合わせを行いました。会議には民商、母親連絡会、市職労、共産党から参加。これまでの取り組みを報告し、スタート集会までの準備、

集会の分担、参加目標の確認などを行いました。

笠岡市内の主だった人に賛同を求める取り組みでは準備会が驚くほどの幅広い各層の人々から賛同が寄せられ、その数は86人(12月9日現在)となっています。

教育長が「よびかけ人」了承

準備会では、1月のスタート集会に向け賛同をいただいた中から10数人の「よびかけ人」をつくろうと市長、議長など各界・各層を代表する人を選び12月20日までに要請をすること、その分担を確認しました。(10日には早速教育長が呼びかけ人を引き受けてくださいました。)

1月9日(土)午前10時から笠岡市内の「サンライフ」で開くスタート集会は地元のケーブルTVを呼び、50人規模の集会にしようと組織の参加目標も決めました。また、86人の賛同者に集会参加を訴え、同時に「一言メッセージ」を寄せていただくことも決めました。運動の中心になって頑張る樋之津市議は「こんなに期待されている運動に身が引き締まる思いです。半端な署名数では申し訳がない。頑張らしましょう。」と訴えています。



準備会で話し合う笠岡の仲間たち 12/9

浅口 田主市長議定書賛同署名にサイン

浅口市議会で、道広議員(共産党)の質問にこたえ、執行部は世界市長会議の呼びかけている「ヒロシマ・ナガサキ議定書」に12月7日サインしたことを報告しました。